

## フィールド3 経済活力

～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

## フィールド3 経済活力

～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

### ◎工業の振興

(施) **中小企業振興対策費（経済部 産業振興課）**（拡充・政策懇談会）

**23,064千円** (20,314千円)

#### 1 事業目的

中小企業振興条例に基づき、中小企業の経営の安定、雇用促進等を図り、産業の育成振興に寄与するために、新製品開発事業等15事業を実施した中小企業等に対する助成を行う。

#### 2 27年度の事業内容

- (1) 補助金（中小企業振興条例に基づく補助金） 20,000千円  
新製品開発事業、人材養成事業、雇用促進事業等  
補助金（中小ものづくり品質管理事業補助金） 3,000千円<※拡充>
- (2) 事務費（旅費、需用費等） 64千円

(施) **地場産業育成費（経済部 産業振興課）**（拡充・政策懇談会）

**19,079千円** (24,923千円)

#### 1 事業目的

ものづくり産業を支える本市中小企業が抱える諸問題を解決し、継続的に発展できる地場産業の活性化を目指し、新たな事業展開への支援や受注機会拡大に向けた各種施策を実施する。

#### 2 27年度の事業内容

- (1) 新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業 9,977千円  
市内事業所が持つ製品・技術を新居浜ものづくりブランドとして認定するとともに、販路開拓・受注機会の拡大を狙って、県・西条市と連携した大型見本市【東京・大阪】への出展支援、県外メーカーとのビジネスマッチングなどを実施する。
- (2) 中小企業新事業展開支援事業 4,102千円  
新事業への展開を考えている事業所への訪問・聞き取り、知的財産に係る相談、セミナー等の開催を通じて、新事業への転換が図れるよう支援を行う。
- (3) 新居浜機械産業（協）活動事業補助金 1,000千円
- (4) ものづくり高度技能伝承事業補助金 4,000千円<※拡充>  
高度技能伝承に係る研修費用の一部を支援し、地場産業を支える人材育成を推進する。

## フィールド3 経済活力

### ～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

(単) **工業用地造成事業(観音原地区)(経済部 産業振興課)** (工業用地造成事業特別会計)

226,000千円

#### 1 事業目的

現在企業用地として、貯木場事業用地や多極型産業推進事業用地の造成を行ない分譲しているが、インターチェンジ周辺への立地を希望する企業が増えてきていることから、さらなる産業の振興と雇用の拡大を図るため、新たな内陸型企業用地の確保に向けた造成工事及び雨水排水工事を実施する。

#### 2 事業年度

平成26年度～

#### 3 27年度の事業内容

観音原町 工業用地造成 16,672㎡

・企業用地造成事業	170,000千円
・雨水排水工事	52,500千円
・公有財産購入費	3,000千円
・不動産鑑定委託料	500千円

#### 4 財源内訳

(1) 市債 100% 226,000千円 (工業用地造成事業債)

## ◎商業の振興

(施) **新居浜ブランド創出支援事業費(経済部 産業振興課)** (新規・政策懇談会)

1,000千円

#### 1 事業目的

新居浜ものづくりブランド同様、新居浜ブランドとして認定するため、「(仮称)新居浜スイーツ選手権」を開催し、ブランドとして製造・販売等の支援につなげていく。

#### 2 27年度の事業内容

事業の相互効果を図るため、「はまさいフェスティバル」と合わせて開催し、和洋等のジャンルを問わず、市内で製造されている商品(スイーツ)20種類程度のエントリーを目指す。

審査委員の審査や市民の投票により決定するブランド認定商品は、新居浜ブランドホームページにて告知する。

・補助金 新居浜スイーツ選手権(仮称)開催事業補助金	1,000千円
----------------------------	---------

## ◎農業の振興

(単) **市単独土地改良事業 (経済部 農地整備課)**

**40,000千円** (83,000千円)

**1 事業目的**

本事業は、受益面積 5.0ha 未満及び県単独土地改良事業の適用を受けない農道及び、かんがい排水施設等の整備を行うものであり、地域に応じた効果的・公益的な生産基盤の整備を推進し、農業生産の安定化を図ってきたところである。

各土地改良区からの要望事項の中から緊急性の高いものを整備する予定であり、特に、揚水機について重点的に改修を進める。

**2 事業年度**

平成27年度

**3 27年度の事業内容**

(1) 補助金	38,000千円	揚水機改修、水路改良等
(2) 原材料費	2,000千円	

(単) **農道維持管理事業 (経済部 農地整備課)**

**23,000千円** (67,000千円)

**1 事業目的**

農業用施設の改修及び補修を行い、施設の機能低下の防止、延命化又は事故等の未然防止を図る。土地改良区、自治会又は市民の方々の要望事項の中から緊急性の高いものを速やかに実施する。

**2 事業年度**

平成27年度

**3 27年度の事業内容**

(1) 施設修繕料		8,000千円
(2) 委託料	調査設計委託料	3,000千円
	浚渫委託料	2,000千円
	道路管理委託料	3,000千円
	測量委託料等	2,000千円
(3) 工事費		5,000千円

## ◎水産業の振興

### (公) 漁港施設機能保全事業 (経済部 農林水産課)

22,753千円

#### 1 事業目的

新居浜市が保有する漁港施設は、昭和30年から昭和50年代に整備されたものが大半を占めており、老朽化による機能低下が目立つようになってきているため、計画的な保全工事を実施することで施設の長寿命化や更新コストの縮減を図る。

#### 2 事業年度

平成23年度～

#### 3 27年度の事業内容

平成23年度から策定した、全漁港施設の機能診断や基本計画書等に基づき対象施設の工事実施設計後、工事を実施する。

・平成27年度対象施設

(1) 垣生漁港階段式物揚場	10,396千円
(2) 大島漁港西 (マイナス) 1.0m物揚場	10,357千円
(3) その他付帯工事	2,000千円

#### 4 財源内訳

(1) 国 6/10 ほか	11,412千円 (水産基盤整備事業補助金)
(2) 市債 90%	8,300千円 (水産基盤整備事業債)
(3) 一財	3,041千円

## ◎観光・物産の振興

### (施) 観光事業推進費 (経済部 運輸観光課) (拡充)

34,501千円 (31,788千円)

#### 1 事業目的

新居浜市太鼓祭り推進委員会事業及び本市の観光施設等において開催される各種観光イベントに助成を行い、市民に憩いの時間を提供するほか、市外からの入り込み観光客増により地域経済の活性化を図る。また、商工会議所が実施する新居浜検定事業や観光ガイド会事業、観光協会が行う観光情報発信事業を補助することにより、観光客の受け入れ態勢の強化を図る。

#### 2 27年度の事業内容

①新居浜市太鼓祭り推進委員会事業補助金<※拡充>	12,218千円
②にいほま納涼花火大会事業補助金	4,331千円
③一般社団法人新居浜市観光協会事業補助金	12,381千円
④春は子ども天国事業補助金	1,528千円
⑤サマーフェスティバル in マイントピア別子事業補助金	1,000千円
⑥とっておきの新居浜検定事業補助金	141千円
⑦一宮の杜ミュージアム推進事業補助金	1,000千円
⑧新居浜観光ガイド事業補助金	320千円
⑨観光情報発信推進事業補助金	1,582千円

## フィールド3 経済活力

### ～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

#### (施) 観光宣伝推進費 (経済部 運輸観光課) (拡充)

10,154千円 (10,451千円)

##### 1 事業目的

観光パンフレットやポスター等により、産業遺産や新居浜太鼓祭り等の本市の観光資源を積極的に宣伝し、観光客の誘致促進を図り、交流人口の増加による地域経済の活性化を推進する。また、市内の観光施設、特産品等の観光素材を組み合わせた着地型旅行商品の企画、造成、観光関係者を対象とした勉強会の開催、東京、大阪での物産・観光宣伝イベントへの参加等により、観光と物産のブランド力の向上を図る。太鼓祭りポスターについては、新たに京阪神の主要駅に掲出することにより、観光客の誘致を図る。

##### 2 27年度の事業内容

- (1) 観光宣伝推進事業 1,901千円
  - ・旅費 (東京・大阪観光宣伝イベント) 425千円
  - ・需用費 (観光パンフレット等印刷費) 等 850千円
  - ・委託料 (太鼓祭りポスター制作委託料) 567千円
  - ・使用料及び賃借料 (仮設トイレ賃借料等) 59千円
- (2) ブランド力向上及び魅力発信事業 700千円
  - ・観光宣伝用名刺台紙購入費 500千円
  - ・特産品PR推進事業委託料 200千円
- (3) 着地型商品企画・造成事業 6,000千円
  - ・着地型旅行商品企画・造成事業委託料 6,000千円
- (4) 新居浜太鼓祭りPR推進事業 1,553千円<※拡充>
  - ・新居浜太鼓祭りポスター掲出料

##### 3 財源内訳

- (1) その他 549千円 (未来への鉱脈売払代金)
- (2) 一般財源 9,605千円

#### (施) 観光案内充実事業費 (経済部 運輸観光課) (拡充)

3,925千円 (3,068千円)

##### 1 事業目的

別子銅山の近代化産業遺産が残る東平地区を訪れる観光客のおもてなしの向上を図るため、観光ガイドを配置するほか、大型連休中にアクセス道路の交通整理を実施することで受け入れ体制の充実を図る。また、引き続き観光案内看板の整備を図る。

##### 2 27年度の事業内容

- (1) 観光看板製作委託料 1,696千円<※拡充>
  - 森林公園ゆらぎの森案内看板新設 等
- (2) 観光ガイド業務委託料 1,641千円
  - 東平ゾーン観光ガイド、交通案内。
  - (人数) 1名
  - (期間) 平成27年4月～11月 (8か月)
- (3) 交通整理業務手数料 588千円

### フィールド3 経済活力

#### ～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

(施) **物産振興対策費（経済部 運輸観光課）**（拡充・政策懇談会）

**2,611千円** (2,282千円)

1 事業目的

本市の産業、物産等の紹介宣伝と販路開拓、地場産品の開発及び会員相互の交流、地域の活性化を図るとともに、新居浜市の産業振興に寄与することを目的として設立された新居浜市物産協会が実施する事業について助成を行う。

2 27年度の事業内容

- (1) 新居浜市物産協会事業補助金 750千円
  - ・物産協会主催・共催の物産展の開催
  - ・物産協会後援・協賛・協力の物産展等各種イベントへの参加 など
- (2) 太鼓台を活用した観光物産事業補助金 1,000千円
  - ・松山空港ビルでの太鼓台の展示及び特産品の販売
  - ・太鼓祭り期間中に観光物産展の開催
- (3) 県外物産展開催事業補助金 532千円
  - ・東京、大阪での観光物産展の開催
- (4) 特産品開発支援事業補助金 329千円<※拡充>
  - ・全国に通用する物産品の開発のための視察

(単) **マイントピア別子改修事業（経済部 運輸観光課）**

**801,000千円**

1 事業目的

端出場温泉保養センターは、現施設を平成27年6月で廃止し、温浴施設と子ども用遊戯施設として再生を図る予定である。併せて芝生広場の充実、空調設備の更新等を行うこととしており、平成27年度工事、平成28年4月のオープンを目指す。

2 事業年度

平成27年度

3 27年度の事業内容

- ・工事費（温浴施設、子ども用遊戯施設、芝生広場等） 777,600千円
- ・委託料（施工管理業務委託料） 23,400千円

4 財源内訳

- (1) 市債 691,900千円（地域活性化事業債）
- (2) その他 32,060千円（マイントピア別子負担金）
- (3) 一財 77,040千円

## ◎運輸交通体系の整備

(施) **デマンドタクシー運行事業費 (経済部 運輸観光課)**

**12,631千円 (5,061千円)**

1 事業目的

バス交通空白地域へ新たな公共交通を導入し、交通弱者のための市内公共交通体系を確保するため、デマンド型乗合タクシーの運行により、高齢者や障がい者など、交通弱者のための市内公共交通体系を確保する。

2 27年度の事業内容

(1) 負担金 12,631千円

・実施主体 新居浜市地域公共交通活性化協議会

・運行エリア及び利用対象地域

川東エリア

上部東エリア (新居浜角野線及び別子山線より東側)

上部西エリア (新居浜角野線及び別子山線より西側)

・運行日・運行時間

週5日 (土・日・祝日は運休) の午前9時から午後4時まで

毎時00分発 (一日8便)

・利用料金 大人 (中学生以上) 1回乗車 500円

小人 (小学生以下) 1回乗車 250円

※未就学児は1歳未満無料、1歳以上は保護者1人につき1人無料

※障がい者等割引、運転免許証自主返納者割引は半額

(単) **別子山地区バス車両購入事業 (経済部 別子山支所) (新規)**

**12,873千円**

1 事業目的

別子山地域と市街地を結ぶ唯一の公共交通機関として運行している「別子山地域バス」の車両3台のうち、平成18年度の運行開始時に導入している車両1台 (マイクロバス) の経年劣化が著しいことから、これに代わる車両1台を購入・配備することにより、利用者の安全と快適な利用を図る。

2 27年度の事業内容

別子山地域バス「花ぐるま」の更新。地域住民や地元自治会の意見を参考に、現車両と同等程度の車両を購入する。

・備品購入費 (自動車購入費) 12,758千円

・役務費 (登録手数料、保険料) 90千円

・公課費 (重量税) 25千円

3 財源内訳

(1) 市債 12,700千円 (過疎債)

(2) 繰入金 173千円 (別子山振興基金)

## フィールド3 経済活力

～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

### ◎雇用環境の整備・充実

#### (施) 高齢者労働能力活用費 (経済部 産業振興課) (拡充・政策懇談会)

57,880千円 (54,800千円)

##### 1 事業目的

定年退職者等の高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業機会を確保し、その能力を活かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与する。

##### 2 事業年度

平成27年度

##### 3 27年度の事業内容

・シルバー人材センター運営補助金	16,280千円
運営費補助	7,480千円
シルバーワンストップサービス事業費	2,000千円
シルバーブランド創出事業費	2,000千円
高齢者活用・現役世代雇用サポート事業(仮称)	4,800千円
・(社)全国シルバー人材センター協会賛助会費	50千円
・(社)愛媛県シルバー人材センター連合会賛助会費	50千円
・シルバー人材センター運営資金貸付金	40,000千円
・高齢者就業機会拡大推進事業補助金<※拡充>	1,500千円

##### 4 財源内訳

(1) その他	40,000千円(元金)
(2) 一財	17,880千円

#### (施) 若者奨学金返済支援事業費 (経済部 産業振興課) (新規)

648千円

##### 1 事業目的

新居浜市への就業者の増加を目的として、高専・大学(短期大学、専修学校を含む)を卒業後3年以内に新居浜市に居住し、市内企業に就業もしくは市内に本社を有する企業の事業所に通勤している者で、引き続き1年以上就業した場合、奨学金の返還金を対象に助成を行なう制度を立ち上げ、専用ホームページや啓発チラシで周知を行う。

##### 2 事業年度

平成27年度～平成29年度

##### 3 27年度の事業内容

・印刷製本費(啓発用チラシ)	108千円
・委託料(U I J ターン支援サイト制作委託料)	540千円